



～ 山梨デスティネーション
キャンペーン ～

4月1日～13日まで、山梨県・市町村とJRグループ6社による大型観光キャンペーン「山梨デスティネーションキャンペーン」の一環として、甲府駅から塩山駅間で「SL 山梨号」が運行されました。運行初日となった1日には、山梨駅においてSL 機関士への花束贈呈などの記念イベントが行われました。期間中、沿線にはSLの勇姿を一目見ようと市内外から多くの人が詰め掛け、市内は多くの観光客でにぎわいました。

平成 20 年度

一般会計・各特別会計予算を可決

一般会計予算158億8千万円、新たな特別会計・企業会計を創設

平成20年第1回定例会は、3月3日に招集され、26日までの24日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成20年度一般会計予算をはじめ、補正予算、条例の制定・改正、人事案件など市長提出議案58件、議員提出議案1件、請願1件を慎重に審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、同意しました。また、平成20年度より後期高齢者医療特別会計・簡易水道事業特別会計の2つの特別会計と病院事業会計が新たに設けられることになりました。なお、請願については閉会中の継続審査とすることに決定しました。

おもな内容

定例会で決まった議案	2～3	常任委員会の審査	7
市長市政方針	3	議会活動日誌	8
市政一般質問	4～6	編集後記	8

定例会で決まった議案

【議員提出議案】

原案可決

○議案第一号

・道路特定財源の確保に関する意見書の提出について

・山梨市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について

○議案第九号

・山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

○議案第十号

・山梨市手数料条例の一部を改正する条例について

○議案第十一号

・山梨市特別会計条例の一部を改正する条例について

○議案第十二号

・山梨市公民館設置及び管理条例の一部を改正する条例について

○議案第十三号

・山梨市民スポーツ広場設置及び管理条例の一部を改正する条例について

○議案第十四号

・山梨市夜間照明施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について

○議案第十五号

・山梨市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について

○議案第十六号

・山梨市乳幼児医療費助成金支給条例の一部を改正する条例について

○議案第十七号

・山梨市ひとり親家庭医療費助成に関する条例等の一部を改正する条例について

○議案第十八号

・山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について

○議案第十九号

・山梨市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について

○議案第二十号

・山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

○議案第二十一号

・山梨市交通・火災災害共済条例の一部を改正する条例について

○議案第二十二号

・山梨市花かげの郷まきおかオーチャードヴィレッジ「フフ」施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について

○議案第二十三号

・平成十九年度山梨市一般会計補正予算（第八号）

○議案第二十四号

・平成十九年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第四号）

○議案第二十五号

・平成十九年度山梨市老人保健特別会計補正予算（第二号）

○議案第二十六号

・平成十九年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算（第二号）

○議案第二十七号

・平成十九年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第四号）

○議案第二十八号

・平成十九年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第三号）

○議案第二十九号

・平成十九年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第四号）

○議案第三十号

・平成十九年度山梨市居宅介護支援特別会計補正予算（第二号）

○議案第三十一号

・平成十九年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第三号）

○議案第三十二号

・平成十九年度山梨市牧丘簡易水道特別会計補正予算（第四号）

○議案第三十三号

・平成十九年度山梨市三富簡易水道特別会計補正予算（第四号）

○議案第三十四号

・平成十九年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第三号）

○議案第三十五号

・平成十九年度山梨市水道事業特別会計補正予算（第三号）

・平成二十年度山梨市一般会計補正予算（第三号）

○議案第三十六号

・平成二十年度山梨市国民健康保険特別会計予算

○議案第三十七号

・平成二十年度山梨市老人保健特別会計予算

○議案第三十八号

・平成二十年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算

○議案第三十九号

・平成二十年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算

○議案第四十号

・平成二十年度山梨市下水道事業特別会計予算

○議案第四十一号

・平成二十年度山梨市浄化槽事業特別会計予算

○議案第四十二号

・平成二十年度山梨市居宅介護支援特別会計予算

○議案第四十三号

・平成二十年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算

○議案第四十四号

・平成二十年度山梨市簡易水道事業特別会計予算

原案可決

○議案第一号

・山梨市職員の自己啓発等休業に関する条例について

○議案第二号

・山梨市教育委員会組織条例について

○議案第三号

・山梨市花かげの郷まきおか「牧丘郷土文化館」設置及び管理条例について

○議案第四号

・山梨市根津記念館設置及び管理条例について

○議案第五号

・山梨市父子家庭福祉手当条例について

○議案第六号

・山梨市後期高齢者医療に関する条例について

○議案第七号

・山梨市病院事業の設置等に関する条例について

○議案第八号

・平成二十年度山梨市活性化事業特別会計予算

○議案第四十八号

・平成二十年度山梨市水道事業会計予算

○議案第四十九号

・平成二十年度山梨市病院事業会計予算

○議案第五十号

・指定管理者の指定について

○議案第五十一号

・東山梨環境衛生組合規約の変更について

原案同意

○議案第五十二号

・副市長の選任について同意を求める件

市川 井戸 栄

○議案第五十三号

・固定資産評価員の選任について同意を求める件

市川 井戸 栄

○議案第五十四号

・教育委員会委員の任命について同意を求める件

笛吹市石和町

三富下萩原 坂本 公仁

○議案第五十五号

・公平委員会委員の選任について同意を求める件

牧丘町柚口 水上 利孝

○議案第五十六号

・固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件

中村 窪田 幸雄
牧丘町西保下 岡 久

三富上釜口 日原 盛幸

○議案第五十七号

・八幡山恩賜林保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件

南 飯島 仁

北 金井 清

江曽原 古屋 征夫

堀内 三枝 尚

○議案第五十八号

・山梨市岩手財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件

東 鈴木 知美

東 山田 喜和

東 野澤 進

西 佐藤 裕彦

東 樋口 勝洋

東 野沢 眞

東 水地 太陽

請願の審査結果

今定例会には一つの請願が提出され、総務常任委員会での審査の後、つぎのような結果となりました。

◆閉会中の継続審査となったもの

○請願第一号

・保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める意見書の提出を求める請願

長 市 市政方針 〈要旨〉

平成二十年三月三日、第一回定例会（三月）初日、中村

市長より提出議案の概要の説明及び当面する市政の課題や取り組み状況についての説明がありました。（主に新規主要施策について抜粋）

〈平成二十年度の予算編成について〉

・厳しい財政環境の中ではあるが、福祉・環境・保健衛生・教育関係に重点を置く中で、基盤整備にも配慮し、新規主要施策として、父子家庭福祉手当支給事業、子育て用品支給事業、不妊治療費助成事業などのソフト事業や小規模BDF精製プラント施設整備事業の環境対策等々に向けた課題にも対応する予算編成を行ったところである。こうした状況下での平成二十年度一般会計当初予算額は、前年度比一・七％減の総額百五十八億八千万円としたところである。

〈ふるさと市民制度について〉

・二月に設置された庁内検討組織において、制度の内容を規定する要綱づくりのほか、ふるさと市民として登録していただくための周知方法や募集方法、特典や情報提供方法、登録証の内容など、効果的な制度の構築に向けた具体的な検討を進めている。

〈父子家庭福祉手当について〉

・支給対象者及び給付金額は、何らかの事情により母と生活していない小学校六年生までの児童を養育している父が、子供と山梨市内で同居している父子家庭に、所得制限を設ける中で、月額五千円を支給したいと考えている。

〈子育て用品支給事業について〉

・平成二十年四月一日以降生まれた子どもを対象に、第一子目から一万円分の子育て用品を支給しようとするものである。対象者に購入券を贈呈し、この券と引き換えに紙おむつ、粉ミルク、ウエットティッシュの中から、市内の指定店で購入していただくこととする。

〈不妊治療費助成事業について〉

・市内に一年以上居住するご夫婦で、医療機関で不妊症と診断され、その治療を行っている方に、不妊治療に要した医療費の自己負担額の二分の一の額を、十万円を限度として助成するものである。助成金の交付回数是一年一度に一回とし、五回まで助成する。

〈小規模BDF精製プラント施設の整備について〉

・廃食油を活用するこの事業については、多くの市民の皆さんにご協力をいただき、本市における新エネルギーの導入や、市民参加による環境保全に対する意識の高揚を図り、循環型社会形成の第一歩とし、また、精製されたバイオディーゼル燃料をスクールバス等に利用することにより、環境教育の一環となるよう取り組んでいきたい。

〈三富川浦森林セラピー基地のグランドオープンについて〉

・四月二十九日の西沢溪谷山開きに合わせ、森林セラピー基地のグランドオープンを予定している。また、JR東日本八王子支社主催による森林セラピー体験ツアーが延べ十二日間予定されており、新しいツーリズムの企画に期待を寄せている。

市政一般質問

代表・一般

平成 20 年第 1 回定例会の市政一般質問及び質疑は、3 月 17 日、18 日の 2 日間行われ、代表質問を 3 人の議員が、一般質問を 7 人の議員が行い、市政全般について市の考えをいただきました。

質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

中清会 山田 稔



〈質問事項〉

- ・ 地方分権と財源について
- ・ 行財政改革について
- ・ 産業振興について
- ・ 地域再生について
- ・ 原油価格高騰の対策について

〈主な質問と答弁〉

問 地方分権と財源について
道路特定財源の暫定税率が廃止された場合の具体的な影響をお知らせ願いたい。

答弁 市長

市独自で平成二十年度予算額をもとに試算すると、地方道路整備臨時交付金のかさ上げ分は六千五十万円、まちづくり交付金のかさ上げ分は五千八十万円となり、国庫支出金では一億一千百万円ほどの影響があると思われる。

以上のことから、道路特定財源暫定税率の廃止による本市への影響額は二億円以上になるものと思われる。

問 原油価格高騰の対策について

本市でも素早い対応で対策を出しているが、市民に知ってもらうため、市の考え方と具体的対策について伺いたい。



廃食油から精製されたバイオディーゼル燃料 (BDF) を使用する公用車

答弁 市長

農業者対策としては、原油価格高騰に伴う燃料、資材の高騰による減収対策として、融資制度を利用する農業者を支援するため、農林漁業セーフティネット資金利用者への利子補給の創設と山梨市農業担い手支援資金利用者への利子補給率の拡充を行うこととした。また、商工業者対策として、原油・原材料の高騰や売上高の減少への対応として、市の商工業融資制度を利用する商工業者を支援する

ため、山梨市商工振興資金、商工業経営近代化資金、商工業後継者育成資金利用者への利子補給率の拡充を行うこととした。庁舎内等においては、省エネルギー対策を徹底し、施設等における維持管理経費の抑制を図っているとこである。

真和会 仲澤正巳



〈質問事項〉

- ・ 平成二十年度予算について
- ・ 「太陽の国」について
- ・ 農業の振興について
- ・ 食料の自給率の向上について

- ・ 原油価格高騰対策について
- ・ 駅南の開発について
- ・ サークットランドについて
- ・ 恋人の聖地について
- ・ 耐震補強事業について
- ・ 教育の現状について

問 平成二十年度予算について

前年踏襲ということは改めなければならぬと思うがどうか。なお、昨年決算認定を三ヶ月早めたが、今年の予算編成にどのように反映させたか。

答弁 市長

各種事務事業を平成十九年度から総合計画実施計画書の百七十項目について評価システムを導入し、評価を行っている。主要事業については企画調整委員会各課よりヒアリングを行い、その進捗状況の確認もしている。また、平成二十年度予算編成から試行的に実施をした各課の裁量部分が多くなる一般財源枠配分方式により、各課が決算審査等での指摘事項や意見を踏まえた中で予算に反映したところである。

問 「太陽の国」について

旧牧丘町が取得した元ゴルフ場用地を、一大太陽光発電の基地として活用すべきと思うが、山梨市次世代エネルギーパーク構想の中でも、太陽光発電や風力発電の場所として位置付けているので、関連企業の誘致を働きかける考えはあるか。



向山ゴルフ場計画跡地(牧丘町中牧地内)

〔答弁〕市長

平成十八年度に次世代エネルギーパーク構想を策定し、この中でゴルフ場計画跡地を活用し、自然エネルギーを利用した研修機能をもつセンターハウス、エコ住宅などの諸施設を整備するエコヴィレッジ構想を盛り込んだ。この構想の取りかかりとして、農林水産省の開発委託プロジェクト研究事業に応募したが、その採択は叶わなかった。今後もこの構想の実現に向けて、企業をはじめ、民間活力の導入が図られる可能性を研究していきたい。

市政会 星野 洋



〈質問事項〉

- ・活力に満ちた地域づくり施策の方向性について
- ・議案第二号 山梨市教育委員会組織条例について
- ・指定管理者について
- ・企業立地の推進について
- ・(仮称)山梨市地域交流センター建設について
- ・甲府市と峡東三市による新ごみ処理施設について
- ・議案第十三号 山梨市民ス

ポーツ広場設置及び管理条例の一部を改正する条例及び、議案第十四号 山梨市照明施設設置及び管理条例の一部を改正する条例に関連して

- ・新山梨市長期道路網策定事業について
- ・環境センターの民間委託について
- ・水道事業の計画について
- ・議案第五十一号 東山梨環境衛生組合規約の変更について
- ・トップセールスと企業立地についての県・国への要望について
- ・認知症患者を地域で支える体制づくりについて

〈主な質問と答弁〉

〔問〕 指定管理者について

山梨市の出資会社である「有限会社みとみ」に四施設を指定管理者に指定することのことだが、指定管理者の公募はされたのかなど、経緯について伺いたい。

〔答弁〕 市長

指定管理者選定委員会においては、「有限会社みとみ」の経営状況を確認し、経営形態の統一により各施設の効率的な経営が可能となるばかりでなく、民間企業としての柔軟な対応が、近隣の文化施設や温泉施設など、公的施設との連携や本市が取り組む

森林セラピーやグリーンツーリズムの推進につながり、道の駅みとみ、まきおか道の駅の相乗効果が期待できるとの理由から、一〇〇％市の出資会社である「有限会社みとみ」を指定管理候補者として公募することを目指し、この結論を踏まえ、山梨市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第二条の規定により、指定をするものである。



平成20年4月1日から指定管理者制度が導入された「まきおか道の駅」

〔問〕 環境センターの民間委託について

処理費は一トンあたり幾らかかり、年間どのくらいか。灰の処理費は別として、旧山梨市、東山梨と合わせてどうか。

〔答弁〕 市長

二十年度のじんかい処理費は、山梨市環境センターにおいては二億五千四百万円余、東山梨環境衛生組合においては、一億八千百万円余を

一般質問

真和会

岩崎 友江

〈質問事項〉

- ・「山梨市健康増進計画」について
- ・山梨市路線バス運行について
- ・自殺防止対策等について

〈主な質問と答弁〉

〔問〕 「山梨市健康増進計画」について

高齢化が進む過疎地域への住民サービス・健康相談業務を地域支所にどのように位置付けていくのか。

〔答弁〕 市長

各支所における健康相談業務については、現在各支所の保健師が相談業務を行っている。保健師が積極的に地区や家庭に出向くことを重点とし、保健相談、訪問、健康教育などを推進しつつ、住民との信頼関係を築くことが必要であると考えており、今後

も地域に密着した業務を遂行していきたい。

日本共産党

吉田 昭男

〈質問事項〉

- ・地球温暖化防止策における自然エネルギーの活用について
- ・国保特別調整交付金の国の算定ミスによる不足問題について
- ・不要になった入れ歯の回収ボックス設置について
- ・新庁舎敷地内の井戸の現状と活用について
- ・要介護認定者の障害者控除適用について
- ・学校給食費の値上げと安全・安心の給食実現を目指して

〈主な質問と答弁〉

〔問〕 学校給食費の値上げと安全・安心の給食実現を目指す

この四月から幼稚園・小中学校の給食費が、食材の値上がり等を理由として五％、十一％値上げすることが決定されたが、保護者負担はどのくらいの金額になるのか。

〔答弁〕 学校教育課長

四月一日から小学校二百四十円、中学校二百九十円、幼稚園二百十円に改定するよう決定し、年間の保護者の負

担は、小学校で五千二百五十円、中学校で六千三百円、幼稚園で二千五十円の増額となる見込みである。

公明党

大竹 裕子

〈質問事項〉

- ・税制改正に伴う影響並びに収納対策について
- ・地域再生対策費について
- ・妊婦無料健診の拡充と里帰り健診の推進について
- ・特別支援教育の推進について

・食育について

〈主な質問と答弁〉

問 食育について

昨今、中国産ギョーザ事件で話題となった冷凍食品であるが、本市の給食に使用されている冷凍食品の割合はどの程度あるのか。

答弁

学校教育課長

一月分の献立から見ると、主なものとしてシウマイやむきエビ、塩サバなどが挙げられ、金額で計算した場合、一月分の全賄い材料に占める冷凍食品の割合は約十七%になる。教育委員会が学校給食での冷凍食品等の使用状況を確認した結果、ギョーザ等中国産食材を使用した加工食品は使用していないことを確認した。

真和会

高原 信道

〈質問事項〉

- ・文化財及び収納施設への補助金制度について
- ・市道野背坂線と過疎債活用事業について
- ・琴川ダムについて
- ・オーチャードヴィレッジ「フフ」の今後の運営について
- ・農業関係について
- ・牧丘地内向山ゴルフ場跡地の活用と進捗について

〈主な質問と答弁〉

問 琴川ダムについて

冬季の利活用策と、琴川ダム周辺整備事業の概要について伺いたい。



湖面利用や周辺地域の利活用が期待される琴川ダム(平成20年4月撮影)

答弁

市長

日本一高いダムの環境を利用して、夏季の流木アートや冬季間の水のオブジェなど制作、展示することも新し

い観光資源活用の一つと考えている。本年度は仮設トイレを設置するとともに、平成二十一年度以降建設が予定されている休憩施設の規模等の検討を行うため、湖周辺の入り込み調査を実施する。

中清会

小野 鈴枝

〈質問事項〉

- ・地域交流センターについて
- ・春の大型観光キャンペーン「山梨デステイネーションキャンペーン」についての
- ・本市の取り組みについて
- ・妊婦健診の助成について
- ・学校給食について

〈主な質問と答弁〉

問

妊婦健診の助成について
本市の今年度予算における妊婦健診の助成では、何回の助成がうけられるのか。

答弁

保健課長

本市では昨年七月から、それまで二回実施していた公費助成による妊婦健診を五回に拡充したところである。二十年度の妊婦健診の公費助成は、今年度と同様合計五回の公費助成を実施する予定である。

真和会

向山 輝

〈質問事項〉

- ・リニア中央新幹線構想について
- ・GAP（農業生産工程管理）について
- ・燃料費について
- ・地元の問題について
- ・税金のコンビニ納付および市発行の領収書の裏紙の対応について

〈主な質問と答弁〉

問 税金のコンビニ納付および市発行の領収書の裏紙の対応について

県内でも二つの自治体を取り組んでいる税金のコンビニ納付について、本市で検討する考えはあるか。

答弁

会計管理者会計課長

コンビニ収納納付については、一税目ごと一ヶ月の基本料金として一万五百円、一件当たり六十円が手数料として必要となる。現在、市の指定金融機関及び収納代理機関における口座振替手数料は、一件十円である。窓口納付については、手数料無料と比較すると、利便性は向上するものの経費面では課題もある。収納率及び経費に対する費用対効果も視野に入れ、コンビニ収納の研究をしていきたい。

真和会

志村 忍

〈質問事項〉

- ・新年度予算から地方債残高について
- ・根津記念館事業について
- ・配水池等の耐震について

〈主な質問と答弁〉

問

配水池等の耐震について
市内に点在する老朽化している配水池等の耐震性はいかがか。補強についても併せて伺いたい。



耐震対策が施されている大野配水池

答弁

水道課長

現在、耐震対策の施されている配水池は大野配水池など二千九百八十八立方メートルで、平成十八年度の配水池耐震率は全配水池容量の三分の一度程度になっている。地震災害に対する水道システムの安全性及び危機対応性を考慮して、今後の整備計画に沿って耐震化対策を進め、災害時の応急拠点となる施設の耐震性の向上に積極的に努めていきたい。

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、三月十日・十九日・二十四日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨はつぎのとおりです。

総務

○議案第二十三号について

問 合併特例債の総額の上限はどのようになっていくのか。

答 本市の場合は、合併から十年間の合算で百三十五億円くらいである。その内、既に地域振興基金として十億円の積み立てをしている。

○議案第三十六号について

問 公債費の繰上げ償還は、年に幾らずつ返していくのか。

答 定期償還は年二回あり、これに合わせて繰上げ償還も九月末と三月末に行っている。今回の補正予算で提出したものは、三月末に償還するものである。

問 牧丘地区で発電機や浄水

器などの防災資機材の整備を行っているが、現在ある防災資機材が、一朝有事の時に使用できる体制になっているのか。

答 防災資機材については、各地区の避難所に配備しており、地元消防団の分団に管理をお願いしている。緊急事態には正常に作動できるよ

う各機関へ指導していきたい。したがって、各区には防災資機材を配備してないが、今後、避難場所への配備終了後、検討していく。

問 市役所東市有地整備事業に伴い、設計委託をする際には、監理費を含めて業者へ発注したのか。

答 東市有地の整備は、プロポーザル方式で実施し、提案の中で基本・実施設計見積額と監理見積額を受けているが、年度をまたぐ物件となるので、前年度の予算において実施設計まで契約し、今年度工事を発注する段階で、別に監理費の契約をしている。執行課の意向に基づき、今回の工事は基本設計と実施設計を前年度にお願いし、監理は当該設計業者に施工時から監理をお願いする別発注の形をとっている。

建設経済

○議案第二十三号について

問 東海地震等の大地震がいつ起こるか分からない中で、老朽化した家に住んでいる独居老人等については、市

が積極的に周知をしていく必要があると思うがどのように考えているのか。

答 独居老人や障害者の方については、今後、福祉事務所や社会福祉協議会とも調整を図りながら周知をしていきたい。

○議案第三十六号について

問 西沢溪谷の駐車場を有料にする考えはあるのか。

答 三富村時代から無料にしており、ほかに駐車場も無いため、現在は無料にしている。有料にした場合の徴収方法については、どのような方法が可能か検討していきたい。

○議案第四十一号について

問 下水道未加入分三十％の分析はしているのか。

答 未加入世帯への啓蒙活動の折にアンケートを実施しており、その結果による未加入の理由は、工事費がかかる等の金銭的な回答が一番であった。今後、市としてはさらに啓蒙活動が続けていきたい。

○議案第四十八号について

問 企業団からの受水費はどのように決められているのか。

答 一トン当たり百十円×消費税一・〇五×三百六十五日で、水量が山梨地域四千二百トン、牧丘地域二千トンで計算されている。

要望

定住人口の増加と経済効果が期待される農業振興地域からの除外受付については、最大限の努力を図っていただきたい。駅前開発事業も最終段階を迎えた今、住民が希望する（仮称）地域交流センターについては、その規模、内容等に十分な検討を加え、財政状況の推移を見つつ、慎重に取り計らっていただきたい。

教育民生

○議案第二十三号について

問 八幡・岩手・牧丘第三小学校耐震補強事業経費が計画を前倒し、予算計上されたが、今後の具体的な工程はどうなるのか。

答 授業への影響を最小限に抑えることを前提とし、基本的には夏休み中の工事になる。五月下旬から六月にかけて契約を行い、夏休み前に足場を設置し、夏休み中の集中工事となる予定である。

○議案第二十九号について

問 介護保険特別会計補正予算（第四号）のうち、基

金積立金について、四千九十八万円の多額な減額となっているが、詳しく説明を。

答 基金積立金は保険料をもつて保険料の余剰分を積み立てるものであり、補正前は約五千七百万円の余剰を見込んでいたが、給付財源が必要になってきたため、積立て分を減らし給付財源とし、今回の減額となったものである。

○議案第三十六号について

問 国の社会保障費の削減の中で、病院や個人開業医の経営は厳しい状況にあり、適正な価格でなければ、保健事業の継続は困難であるが、各種検診の委託単価はどのように決定しているのか。

答 住民検診の委託単価については、市が作成した仕様書に基づき医療機関から見積もりを提出してもらっている。予算の議決後、契約することになるが、見積もりに多少の価格差があるため、基本的には低いほうに合わせて契約を締結したいと考えている。

要望

山梨市根津記念館設置及び管理条例については、開館時間及び休館日の条文化を検討していただきたい。

委員会での審査のあと、「山梨市根津記念館」の現地調査を行いました。

3月

-平成20年第1回山梨市議会定例会 (3~26日)
-常任委員会 (10日)
-市内中学校卒業式 (11日)
-常任委員会 (19日)
-市内小学校卒業式 (21日)
-常任委員会 (24日)
-横溝正史館1周年記念式典および講演会 (25日)
-議会運営委員会 (26日)
-埼玉県秩父市議会会派行政視察 (28日)

4月

-市内小学校入学式 (4日)
-市内中学校入学式 (7日)
-山梨県市議会議長会正副会長・事務局
長会議 (10日)
-市役所東市有地庁舎建設検討委員会 (16日)
-第239回山梨県市議会議長会定期総会 (17日)
-第74回関東市議会議長会定期総会 (24日)
-関東市議会議長会新支部長会議 (25日)
-森林セラピー基地グランドオープン記念式典 (29日)

5月

-議会運営委員会 (7日)
-関東市議会議長会新旧正副会長会議 (8~9日)
-議員全員協議会 (12日)

議会活動日誌



3月28日、埼玉県秩父市議会が山梨市議会を訪れ、行政視察を行いました。



4月24日、埼玉県川越市で第74回関東市議会議長会定期総会が開催され、本市の大久保光男議長が関東市議会議長会副会長に就任しました。



4月29日、森林セラピー基地グランドオープン記念式典が西沢溪谷入口で行われ、議員が出席しました。

四月十六日、正副議長を含む委員八名が出席し、市役所東市有地庁舎建設検討委員会が開催されました。今回の会議では、新庁舎における議場の配置・整備等について確認を行い、委員会として意見を集約しました。

検討委員会ではこれまで、三回の会議を開き、他市の議会関係施設の視察を行うなどして、新庁舎整備について議論を重ねてきました。

編集後記

季節の移ろいは、初夏の訪れを感じさせる今日この頃、ここに議会だより第十三号をお届けいたします。

主な内容は、平成二十年度予算審議です。市役所東市有地整備事業費・後期高齢者医療経費・まちづくり交付金事業費・根津記念館整備事業費など、一般会計百五十八億八千万円、十一特別会計百六億一千九百万円の合計二百六十四億九千万円余と二企業会計であります。

依然として、厳しい財政状況ですが、市民の皆様の尊い税金をもとに効率的な財政運営が行えるよう要望しました。

市役所東市有地庁舎建設検討委員会を開催



庁舎建設検討委員会の様子

さて、本年秋には、新庁舎への移転や根津記念館のオープンが予定されており、市にとりましては、節目の年を迎えようとしております。常に市民の代弁者である事を忘れず頑張ってまいりますので、ご意見ご感想をお待ちしております。

市民の皆様には、お忙しい日々をお過ごしのことと思いますが、お体には十分ご自愛ください。

議会だより編集委員会

委員長 向山 輝
副委員長 大竹 裕子
委員 山崎 峰三
高原 信道
雨宮 義和